



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年12月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ヤマザワ

コード番号 9993 URL http://yamazawa.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板垣 宮雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 佐藤 慎三 TEL 023-631-2211

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	76,489	—	795	—	808	—	133	—
25年2月期第3四半期	76,889	0.3	1,417	△49.6	1,446	△49.0	773	△50.5

- (注) 1. 包括利益 26年2月期第3四半期 152百万円 (—%) 25年2月期第3四半期 798百万円 (△48.1%)
 2. 平成25年2月期より決算期を変更しております。これに伴い、平成26年2月期第3四半期と、比較対象となる平成25年2月期第3四半期の月度が異なるため、平成26年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	12.26	12.25
25年2月期第3四半期	71.09	71.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	50,002	27,875	55.7
25年2月期	46,967	28,078	59.7

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 27,855百万円 25年2月期 28,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	16.50	—	16.50	33.00
26年2月期	—	16.50	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	16.50	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,000	—	1,250	—	1,250	—	240	—	22.06

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 平成25年2月期は、決算期変更により11ヶ月決算となっておりますので、平成26年2月期の連結業績予想の通期の対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期3Q	10,960,825株	25年2月期	10,960,825株
② 期末自己株式数	26年2月期3Q	78,980株	25年2月期	78,768株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期3Q	10,881,954株	25年2月期3Q	10,882,097株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年末の新政権発足以降、経済政策への期待感から円安、株高が進行し、輸出産業を中心に国内景気は緩やかな回復傾向であるものの、先行きに関しては依然として不透明な状況が続きました。

小売業界におきましても、引き続きお客様の低価格志向・節約志向による価格競争の激化、競合各社の新規出店、更に原材料の高騰や光熱費の上昇、消費増税による影響が懸念されるなど、業界を取り巻く環境は非常に厳しいものとなりました。

このような環境の中、当社グループにおきましては「地域のお客様に繰り返しご来店していただける店づくり」に向け、『現場第一主義』『優先順位を明確に』を本年度のスローガンに掲げ、全社一丸となって各施策の実行及び検証を行なってまいりました。

当第3四半期連結累計期間の新規出店といたしまして、スーパーマーケット事業におきましては、平成25年7月に宮城県白石市に白石北店（ドラッグ併設）を開店いたしました。白石北店におきましては、前事業年度に開店した宮町店の営業取り組みを踏襲、改善しながら、料理提案型の店づくりを行ないました。更に環境への配慮から、店内・駐車場へのLED照明採用の他、太陽光発電用のパネルを設置し、発電を行っております。

また、既存店の活性化といたしまして、平成25年5月に鶴岡宝田店（山形県鶴岡市）を、平成25年10月に蔵王駅前店（山形県山形市）を、平成25年11月に余目店（山形県庄内町）及び長岡店（山形県天童市）の改装を実施いたしました。なお、平成25年5月31日をもって山形県山形市のあかねヶ丘店を閉店しており、これにより、スーパーマーケット事業は山形県内42店舗、宮城県内23店舗の合計65店舗となりました。

ドラッグストア事業におきましては、スーパー併設の白石北店の他、平成25年3月に山形県山形市にドラッグ山形済生病院前店を、平成25年6月に山形県酒田市にドラッグ旭新町店を、平成25年11月に山形県庄内町にドラッグ余目店を開店いたしました。なお、平成25年5月31日をもって山形県山形市のドラッグあかねヶ丘店を、平成25年6月に宮城県仙台市のドラッグ一番町店を閉店いたしております。

当期の営業施策といたしまして、販売面におきましては、お客様の低価格への要望が続く中、スーパーマーケット事業におきましては、引き続き恒例の「生活応援セール」や「水曜均一祭」の強化を行なってまいりました。「水曜均一祭」は、98円均一を中心にお買い得商品を多数そろえ、好評を得ている企画となっております。

また、当社が加盟するニチリウグループ（日本流通産業株式会社）のプライベートブランド商品である「くらしモア」や、連結子会社の株式会社サンコー食品による当社オリジナルの惣菜・日配商品の拡販を積極的に行なってまいりました。

商品面におきましては、「地産地消」の更なる推進のため、特に青果部門において地元生産者グループとの意見交換会を定期的に開催するとともに、安全・安心な地元農産物を安定的に仕入、販売できるよう取り組んでまいりました。地域貢献活動といたしましては、各取引先の協力のもと、地域の子どもたちとの果物や野菜の収穫体験などを継続的に開催し、食育活動を行なってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は764億89百万円、営業利益は7億95百万円、経常利益は8億8百万円となりました。四半期純利益におきましては、減損損失の計上等により1億33百万円となりました。

なお、当社は平成25年2月期より決算期を変更しております。これに伴い、当第3四半期連結累計期間と、比較対象となる前第3四半期連結累計期間の月度が異なるため、当第3四半期連結累計期間の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は500億2百万円となり、前連結会計年度末と比較して30億34百万円の増加となりました。

資産の部においては、当第3四半期末日が銀行休業日だったため買掛金等の支払が翌月になったこと等による現金及び預金の増加、新店出店等による商品及び製品の増加等となりました。

負債の部においては、支払手形及び買掛金、未払法人税等の増加、また、決算期変更等による賞与引当金の増加等となりました。

なお、純資産は278億75百万円となり、自己資本比率は55.7%となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、平成25年9月24日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,995,924	5,119,217
受取手形及び売掛金	579,557	678,270
商品及び製品	3,973,743	5,196,123
仕掛品	1,357	739
原材料及び貯蔵品	87,170	99,852
その他	1,681,839	1,475,730
流動資産合計	10,319,592	12,569,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,383,620	13,695,937
土地	16,218,115	16,554,819
その他(純額)	2,312,618	2,401,760
有形固定資産合計	31,914,354	32,652,517
無形固定資産	1,468,136	1,528,532
投資その他の資産	3,265,816	3,251,775
固定資産合計	36,648,307	37,432,825
資産合計	46,967,899	50,002,758
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,897,761	8,415,173
短期借入金	4,450,000	4,500,000
未払法人税等	16,106	180,610
賞与引当金	326,400	650,800
役員賞与引当金	19,100	21,260
ポイント引当金	511,850	530,288
商品券回収損失引当金	71,156	57,005
資産除去債務	50,493	46,584
その他	4,005,142	4,441,760
流動負債合計	15,348,010	18,843,484
固定負債		
退職給付引当金	492,109	497,239
資産除去債務	788,482	832,991
その他	2,260,765	1,953,387
固定負債合計	3,541,357	3,283,618
負債合計	18,889,367	22,127,102

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,388,717	2,388,717
資本剰余金	2,205,192	2,205,192
利益剰余金	23,559,079	23,333,436
自己株式	△89,805	△90,130
株主資本合計	28,063,184	27,837,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△283	18,626
その他の包括利益累計額合計	△283	18,626
新株予約権	15,631	19,812
純資産合計	28,078,531	27,875,656
負債純資産合計	46,967,899	50,002,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)
売上高	76,889,344	76,489,153
売上原価	55,831,758	55,769,290
売上総利益	21,057,585	20,719,863
販売費及び一般管理費		
給料	7,065,829	7,184,822
賞与引当金繰入額	119,161	634,175
役員賞与引当金繰入額	20,990	21,260
退職給付費用	78,155	82,079
ポイント引当金繰入額	547,331	530,288
減価償却費	1,433,252	1,556,984
その他	10,375,164	9,914,376
販売費及び一般管理費合計	19,639,885	19,923,987
営業利益	1,417,700	795,875
営業外収益		
受取利息	4,695	4,116
受取配当金	9,683	7,896
その他	33,422	31,785
営業外収益合計	47,801	43,798
営業外費用		
支払利息	11,579	17,807
その他	7,631	13,165
営業外費用合計	19,210	30,973
経常利益	1,446,290	808,699
特別利益		
固定資産売却益	108,203	18,382
保険料返還収入	—	15,418
その他	13,954	—
特別利益合計	122,157	33,800
特別損失		
固定資産売却損	—	72,238
固定資産除却損	183,471	43,309
減損損失	42,425	249,797
賃貸借契約解約損	—	31,080
その他	29,597	—
特別損失合計	255,494	396,424
税金等調整前四半期純利益	1,312,954	446,075
法人税、住民税及び事業税	416,304	442,217
法人税等調整額	123,045	△129,604
法人税等合計	539,349	312,612
少数株主損益調整前四半期純利益	773,604	133,462
四半期純利益	773,604	133,462

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	773,604	133,462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,128	18,910
その他の包括利益合計	25,128	18,910
四半期包括利益	798,733	152,373
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	798,733	152,373
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。